

新役員紹介

栃木県看護連盟で、新しく役員に就任された方々をご紹介します。

副会長

篠原 和子

栃木県看護連盟の副会長に就任いたしました。戸惑いもありますが、坂主会長と直井幹事長にご指導いただき、副会長の任を勤めたいと思っています。

これからの超高齢化社会の中で看護職の役割と期待は大きいと思います。看護という仕事を、多くの方に正しく理解し評価していただき、活動の場を広げていくための手段の一つが、「政治力」ではないでしょうか。広い視野で働く環境について考えられる看護職になりましょう。皆様よろしくお願いたします。



広報
委員長

神田 貴代

今まで広報委員として2年間活動させていただいておりましたが、今年度より、広報委員長に就任させていただきました。メンバーも変わりましたが、昨年と同様に仲良く、楽しく活動していこうと思っております。

今年、選挙はありませんが、少しでも看護連盟活動を理解し協力してもらえるように、わかりやすく、見やすく、興味が持てるように、情報提供していきたいと思っていますので、宜しくお願いいたします。



幹事
(財政)

境野 博子

今年度から幹事に就任いたしました。一昨年から監事として活動をしてまいりました。二年間の活動を通し、会員一人ひとりに看護連盟の役割を理解してもらい、連盟活動を浸透させていくことの難しさを実感しています。

今後は、看護を提供する側と受ける側の環境改善には、看護連盟活動が必要なことをより多くの看護職の方に理解していただけるように微力ながら役割を果たしていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。



幹事
(教育)

藤井 洋子

今年度より皆様のご要望やご意見などを頂き、楽しみながら学習し、連盟活動をより理解いただくために研修会や後援会等を企画・運営するべく、支部長から選出された委員を中心とした教育委員会が設立されました。私はこの度、この委員長として連盟幹事を拝命いたしました。教育委員会活動として初年度となりますが、多くの皆様にご参加を頂き、共に成長できる委員会活動を目指したいと思います。どうぞ宜しく宜しくお願いいたします。



監事

堤崎 陽子

私にとって看護連盟の活動は、平成18年に施設内連絡員から始まり、看護連盟から政界に人を送り出す喜びを体験させていただきました。会員に活動内容の理解を促す基礎研修を行ううちに、自分がより理解を深められ、人とのつながりが成果を出すことを実感しています。また、新役員の皆様の中に、連盟研修会を共にした顔ぶれもあり、心強く思います。任期を無事に果たせるよう精進いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。



監事

柳沢 弘美

この度、総会にて栃木県看護連盟監事に就任することになりました。財政管理を含め監査業務が全う出来るように努力していきたいと思っています。これまでの支部活動のなかで、3度参議院選挙を経験しました。残念ながら一度だけ落選と言う敗北を味わいました。「看護政策の実現」には、私達の代表を国会に送り法案を成立させるという思いを、強く感じています。このプロセスを大切に連盟活動・政治活動に取り組んでいきたいと思っています。

